

令和6年度 6月号 令和6年6月1日発行

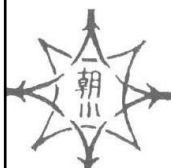
児童数593名

《学校教育目標》

かしこい子

やさしい子

たくましい子



朝霞第四小だより

朝霞市立朝霞第四小学校 〒351-0015 朝霞市幸町1-6-9

TEL (461) 0363 E-Mail 4shou@asaka-c.ed.jp

学校が楽しいと思えることは大切なこと

校長 原口 憲充

過日行われました学校公開並びに引き渡し訓練では、多くの保護者の皆様にご来校いただき本当にありがとうございました。学校での子ども達の様子が少しでもお判りいただければ幸いです。

さて、6月ともなりますと、そろそろ新学期の緊張感も薄れ、毎日が少しずつしんどくなる時期かと思えます。最近久しぶりに「5月病」という言葉をテレビのニュースで耳にしたりします。大人でも新入社員や人事異動で環境の変化のあった方々が、環境の変化にうまく対応できず、なんとなく体調がよくなかったり、やる気が出ないなどの心身の不調を訴える、というニュースが良く流れましたが、皆様はいかがでしょう。

学校では、子ども達が5月病に負けない「学校が楽しい」と思えるような教育活動を進めていきたいと考えています。仲間を大切にすることはもちろん、苦手な勉強が少しでも好きになれるよう努めてまいりたいと思います。

是非ご家庭におかれましても、お子様方の頑張りを認め、優しい言葉がけをお願いします。子ども達ですが学校ではよく頑張っている姿を見かけます。その一つ一つの小さな積み重ねを認めてあげることで、満足感や充実感が満たされ、次のステップへの一歩へと繋がります。ご家庭でもご協力のほどお願いします。

言葉は言霊

私が朝霞の地で初めて学級担任をしたとき、クラスの生徒から言われた言葉を思い出します。それは「先生言葉は言霊だよ。言葉は口から出ると生き物になって広がるんだよ。」最近その言葉にハッとすることがあります。私の発する言葉はどのように受け止められているのだろう。最近とても気になります。

学校にいて、先生と子ども達、子ども達同士の言葉のやり取りを見かけます。その様子はまるで、言葉を通じたキャッチボール。キャッチボールで大切なのは、相手が受け止めてくれる球を投げることです。学校で生活していれば色々な場面がありますが、相手が受け止められる球を投げればきちんと返してくれます。相手にとってきちんとわかる優しい言葉を、私は自分を含め大人も子ども達も身につけなければいけないと思う今日この頃です。